

Cell-able® 肝細胞フィーダレス培養方法

準備；

Matrigel®*入り培地の調製

- ①Matrigel®は使用する前日にアイスバスに入れた状態で、冷蔵庫内で融解
- ②融解した Matrigel®を氷冷下で冷却した RM101 に 250 μ g/ml になるように添加する。
- ③以降、Matrigel®を添加した培地は使用時まで冷却。保存する場合は 4℃保存。室温に戻した培地は使用不可。

*Matrigel® : BD356237

方法；

- ① 定法に従って Cell-able®に初代肝細胞を播種。
- ② 播種 2 日後の培地交換で Matrigel®入り培地を使用。氷冷したりザーバーに氷冷した Matrigel®入り培地を入れる。培養上清を 80 μ l 除去し、氷冷した Matrigel®入り培地 80 μ l を加える。添加の際、氷冷した Matrigel®入り培地で数回ピペッティングすることによりチップを冷却して使用する。
- ③ これ以降 1 週間に 3 回の培地交換のうち 1 回を Matrigel®入り培地で培地交換を行い、それ以外の培地交換では RM101 を使用する。

— 以上 —

お問い合わせ先

 住友ベークライト株式会社

S-バイオ事業部 

E-mail : s-bio@sumibe.co.jp

TEL : 03-5462-4831, FAX: 03-5462-4835

製造元：東洋合成工業株式会社  TOYO GOSEI

〒111-0053 東京都台東区浅草橋1-22-16
ヒューリック浅草橋ビル8階
Tel 03 (5822) 6186, Fax 03 (5822) 6187
Email cell-able@toyogosei.co.jp
URL: www.toyogosei.co.jp

販売元：  住友ベークライト株式会社

S-バイオ事業部 マーケティング・営業部
〒140-0002 東京都品川区東品川12-5-8 天王洲パークサイドビル
Tel: 03 (5462) 4831, Fax: 03 (5462) 4835
E-mail : s-bio@sumibe.co.jp
URL : www.sumibe.co.jp/product/s-bio/